

# 大阪府工業指数2024年3月【速報】

## 毎月の生産・出荷・在庫の推移

### 1 概況

(1) 生産指数…96.8 前月比2.5% 3か月ぶりの上昇(季節調整済指数)

業種別にみると、化学工業、生産用機械工業など6業種が上昇し、金属製品工業、電気・情報通信機械工業など8業種が低下した。

品目別にみると、医薬品、ショベル系掘削機械等が上昇した。

また、前年同月比(原指数)は、▲3.4%と2か月連続の低下となった。

(2) 出荷指数…94.4 前月比0.6% 3か月ぶりの上昇(季節調整済指数)

業種別にみると、生産用機械工業、化学工業など8業種が上昇し、電気・情報通信機械工業、金属製品工業など6業種が低下した。

品目別にみると、医薬品、ショベル系掘削機械等が上昇した。

また、前年同月比(原指数)は、▲7.9%と8か月連続の低下となった。

(3) 在庫指数…96.7 前月比▲0.5% 2か月ぶりの低下(季節調整済指数)

業種別にみると、生産用機械工業、電気・情報通信機械工業など7業種が低下し、化学工業、プラスチック製品工業など6業種が上昇した。

品目別にみると、セパレート形エアコン(室外)、装輪式トラクタ等が低下した。

また、前年同月比(原指数)は、▲2.2%と10か月連続の低下となった。

区 分		季節調整済指数		原 指 数	
			前 月 比 (%)		前年同月比(%)
生 産	2024年 2月	94.4	▲1.3	93.9	▲0.1
	2024年 3月	96.8	2.5	102.2	▲3.4
出 荷	2024年 2月	93.8	▲0.6	93.2	▲4.2
	2024年 3月	94.4	0.6	101.8	▲7.9
在 庫	2024年 2月	97.2	0.0	96.9	▲1.2
	2024年 3月	96.7	▲0.5	93.7	▲2.2

生産・出荷・在庫の推移

数値は季節調整済指数



## 2 業種分類別・品目別動向(寄与度順)

(1)生産 前月比 2.5% 上昇 6業種  
 低下 8業種  
 横ばい 0業種 計 14業種

区分	業種分類	寄与度	前月比(%)	主な品目
上昇	化学工業	2.441	16.4	医薬品、化粧品
	生産用機械工業	1.808	17.3	ショベル系掘削機械、個装・内装機械
	輸送機械工業	0.663	10.2	シャシー・車体部品、鉄道車両
	電子部品・デバイス工業	0.556	40.5	アクティブ型液晶パネル
	鉄鋼・非鉄金属工業	0.189	1.8	鉄鋼切断品、普通鋼H形鋼
	窯業・土石製品工業	0.126	5.2	生コンクリート、無アルカリガラス基板
	その他の上昇した品目			産業用ロボット【生産用機械工業】、ポンプ【汎用・業務用機械工業】
低下	金属製品工業	▲ 0.996	▲ 10.7	橋りょう、鉄塔
	電気・情報通信機械工業	▲ 0.515	▲ 6.8	開閉制御装置、プロジェクタ
	石油・石炭製品工業	▲ 0.414	▲ 6.5	精製・混合原料油、軽油
	その他工業	▲ 0.307	▲ 4.8	マーキングペン、ゴムベルト
	食料品工業	▲ 0.163	▲ 1.6	ウイスキー、砂糖
	プラスチック製品工業	▲ 0.109	▲ 3.4	プラスチック製容器(中空成形)、プラスチック製機械器具部品
	汎用・業務用機械工業	▲ 0.061	▲ 0.7	分析機器、冷凍・冷蔵ユニット(除. 輸送機械用)
	パルプ・紙・紙加工品工業	▲ 0.019	▲ 1.1	段ボールシート
	その他の低下した品目			鉄道車両部品【輸送機械工業】、電動アシスト自転車【輸送機械工業】

注:業種分類、品目は寄与度順で掲載

### 寄与度上位10品目

区分	順位	品目	業種分類
上昇	1	医薬品	化学工業
	2	ショベル系掘削機械	生産用機械工業
	3	アクティブ型液晶パネル	電子部品・デバイス工業
	4	個装・内装機械	生産用機械工業
	5	化粧品	化学工業
	6	産業用ロボット	生産用機械工業
	7	ポンプ	汎用・業務用機械工業
	8	汎用内燃機関	汎用・業務用機械工業
	9	トンネル掘進機	生産用機械工業
	10	チョコレート	食料品工業
低下	1	ウイスキー	食料品工業
	2	橋りょう	金属製品工業
	3	鉄道車両部品	輸送機械工業
	4	電動アシスト自転車	輸送機械工業
	5	炭酸ガス	化学工業
	6	精製・混合原料油	石油・石炭製品工業
	7	分析機器	汎用・業務用機械工業
	8	研削盤	生産用機械工業
	9	プレス用金型	生産用機械工業
	10	軽油	石油・石炭製品工業

(2)出荷 前月比 0.6% 上昇 8業種  
 低下 6業種  
 横ばい 0業種 計 14業種

区分	業種分類	寄与度	前月比 (%)	主な品目
上昇	生産用機械工業	1.744	21.4	シヨベル系掘削機械、個装・内装機械
	化学工業	1.599	12.8	医薬品、化粧品
	輸送機械工業	1.110	19.0	電動アシスト自転車、シャシー・車体部品
	汎用・業務用機械工業	0.632	7.3	汎用内燃機関、パッケージ形エアコン
	窯業・土石製品工業	0.150	8.3	生コンクリート、耐火れんが
	石油・石炭製品工業	0.072	0.8	ガソリン、軽油
	鉄鋼・非鉄金属工業	0.044	0.3	鉄鋼切断品、普通鋼大中小形形鋼
	電子部品・デバイス工業	0.006	1.7	固定コンデンサ
	その他の上昇した品目			リチウムイオン蓄電池【電気・情報通信機械工業】、 超硬工具【生産用機械工業】
低下	電気・情報通信機械工業	▲ 2.483	▲ 29.3	プロジェクト、開閉制御装置
	金属製品工業	▲ 1.270	▲ 12.3	橋りょう、飲料用アルミニウム缶
	その他工業	▲ 0.348	▲ 5.7	マーキングペン、システムキッチン
	プラスチック製品工業	▲ 0.160	▲ 3.8	プラスチック製容器(中空成形)、 プラスチック製機械器具部品
	パルプ・紙・紙加工品工業	▲ 0.098	▲ 5.8	段ボール原紙
	食料品工業	▲ 0.089	▲ 0.9	ウイスキー、砂糖
		その他の低下した品目		

注:業種分類、品目は寄与度順で掲載

(3)在庫 前月比 ▲ 0.5% 上昇 6業種  
 低下 7業種  
 横ばい 0業種 計 13業種

区分	業種分類	寄与度	前月比 (%)	主な品目
上昇	化学工業	0.534	3.8	ポリプロピレン、柔軟仕上げ剤
	プラスチック製品工業	0.171	4.1	プラスチック製パイプ、プラスチック製継手
	パルプ・紙・紙加工品工業	0.146	14.8	段ボール原紙
	金属製品工業	0.123	1.3	飲料用アルミニウム缶、スチール製缶
	汎用・業務用機械工業	0.068	0.8	汎用内燃機関、軸受
	鉄鋼・非鉄金属工業	0.025	0.1	伸銅製品、普通鋼H形鋼
	その他の上昇した品目			灯油【石油・石炭製品工業】、 ビスフェノールA【化学工業】
低下	生産用機械工業	▲ 0.727	▲ 10.5	装輪式トラクタ、研削盤
	電気・情報通信機械工業	▲ 0.496	▲ 3.7	セパレート形エアコン(室外)、 LED器具(除. 自動車用)
	石油・石炭製品工業	▲ 0.370	▲ 10.7	重油、軽油
	輸送機械工業	▲ 0.309	▲ 26.8	電動アシスト自転車
	窯業・土石製品工業	▲ 0.108	▲ 9.7	ファインセラミックス(構造材)、 耐火れんが
	食料品工業	▲ 0.103	▲ 2.1	チョコレート
	その他工業	▲ 0.054	▲ 0.9	医療・衛生用ゴム製品、工業用ゴム製品
	その他の低下した品目			ふっ素樹脂【化学工業】、 パッケージ形エアコン【汎用・業務用機械工業】

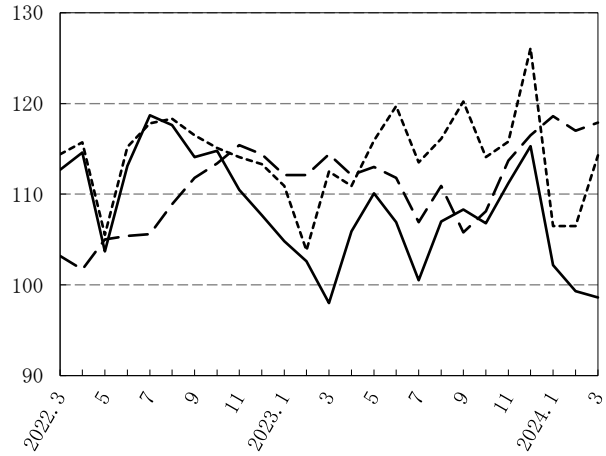
注:業種分類、品目は寄与度順で掲載

### 3 業種分類別の推移

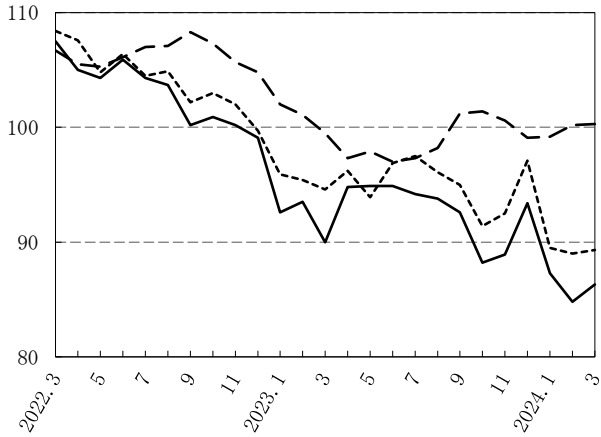
数値は季節調整済指数  
2020年=100

生産 ————  
出荷 .....  
在庫 - - - - -

汎用・業務用機械工業



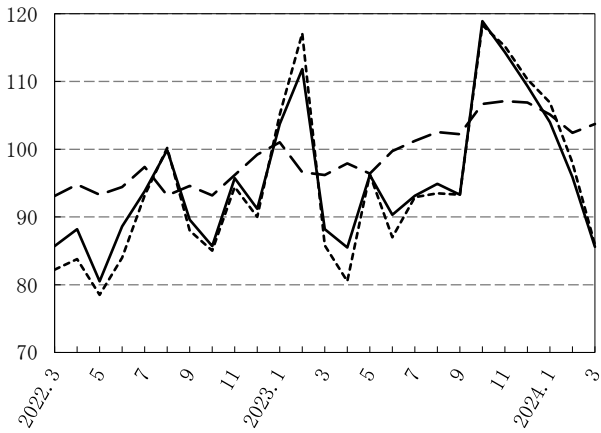
鉄鋼・非鉄金属工業



電子部品・デバイス工業



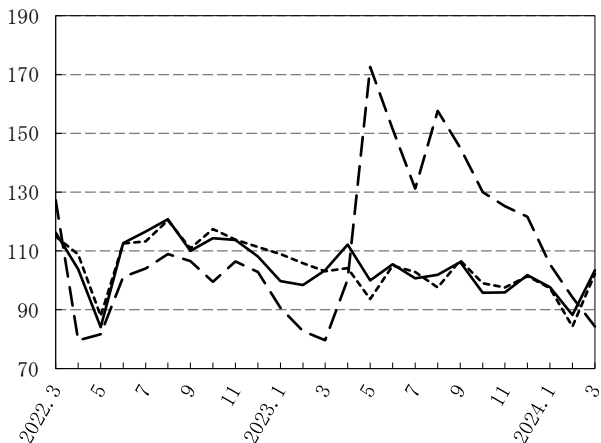
金属製品工業



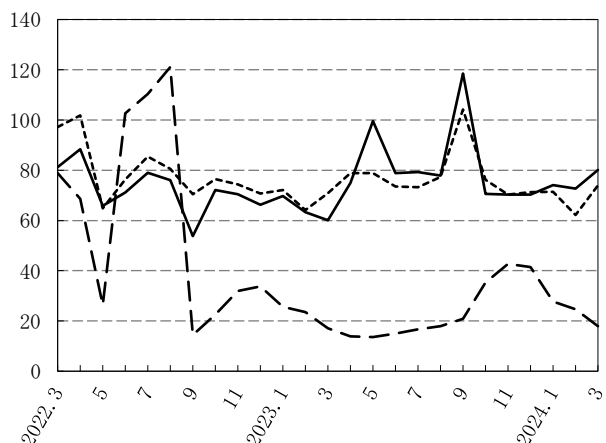
電気・情報通信機械工業

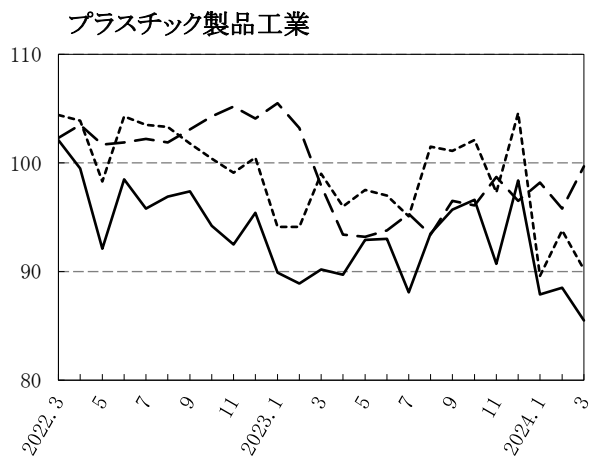
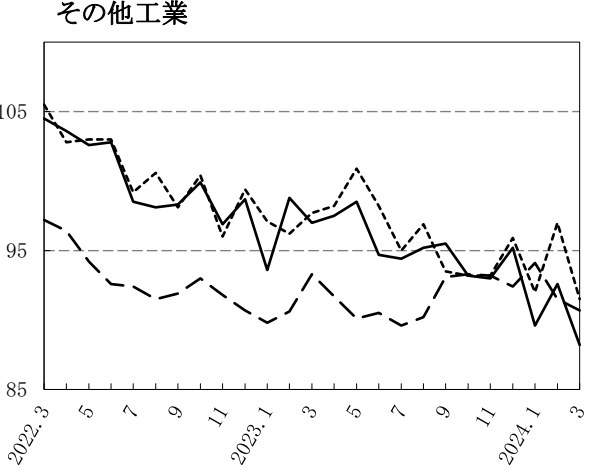
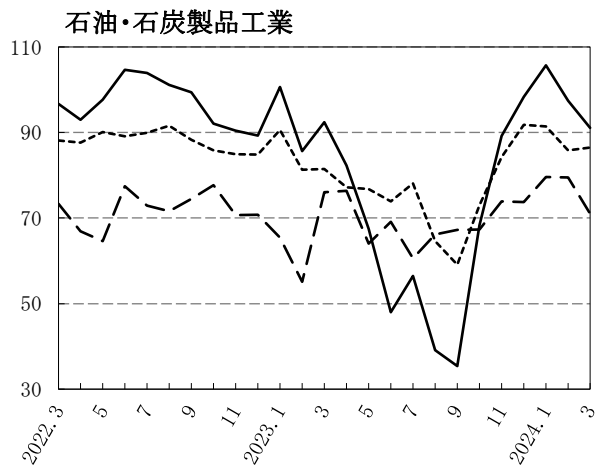
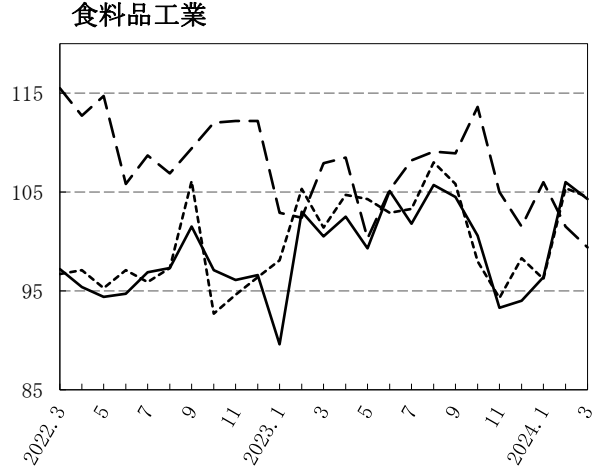
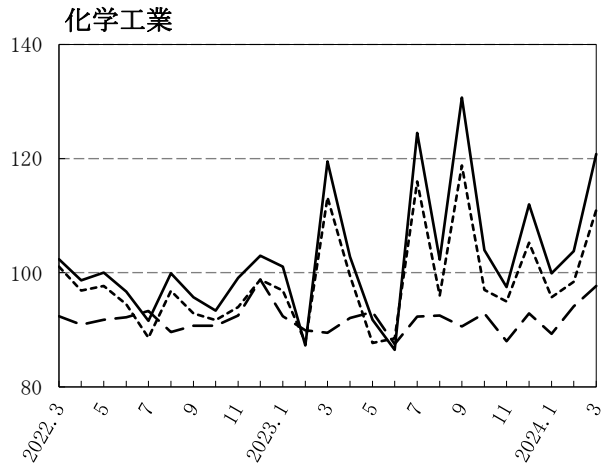
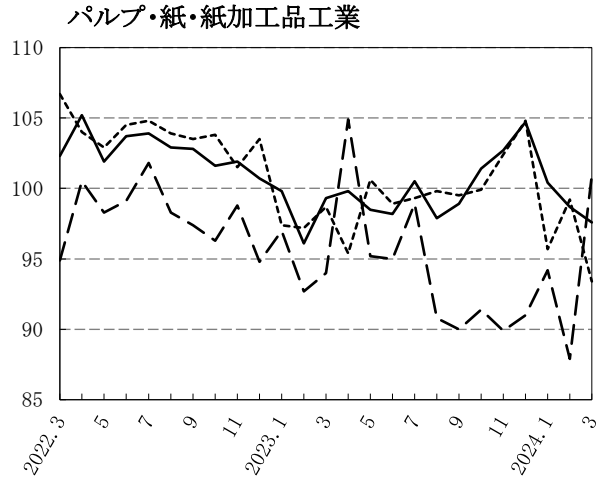
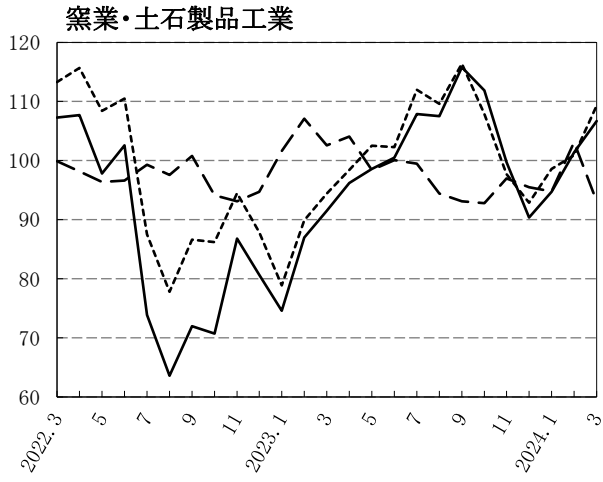


生産用機械工業



輸送機械工業





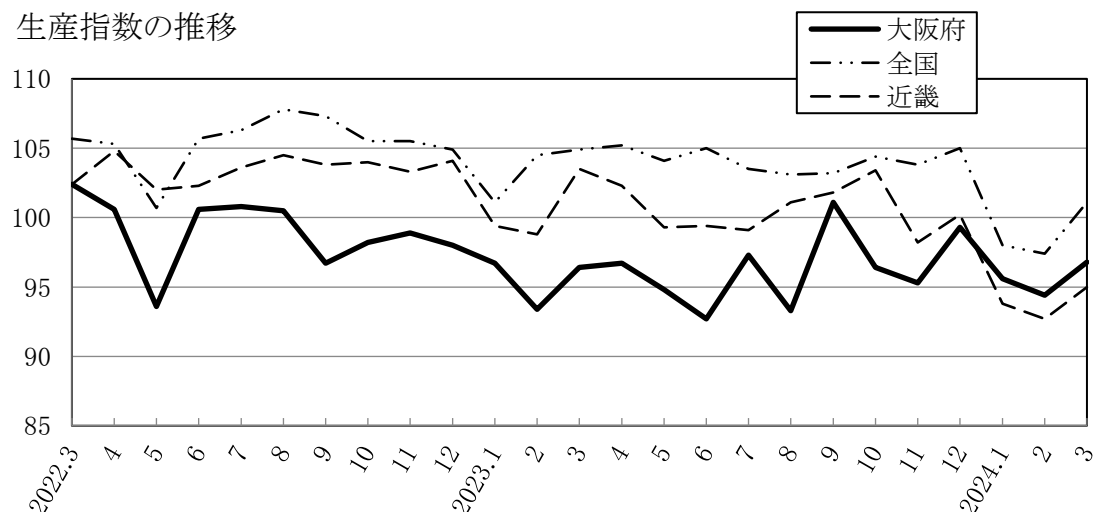
## 4 全国・近畿の状況(速報)

2020年=100

	大阪府		全国		近畿	
	季節調整済指数	前月比(%)	季節調整済指数	前月比(%)	季節調整済指数	前月比(%)
生産	96.8	2.5	101.1	3.8	95.0	2.5
出荷	94.4	0.6	100.0	4.3	93.2	3.3
在庫	96.7	▲0.5	102.7	1.1	104.9	1.1

注:「全国」は経済産業省、「近畿」は近畿経済産業局が、それぞれ公表したもの

生産指数の推移



### 1 基準年

基準時及びウェイト算定年は、2020年(令和2年)です。

2020年(令和2年)基準の指数値は、2024年1月速報(2024年3月29日公表)から公表しています。

### 2 数値・符号

(1)掲載している指数値は、当月は速報値、前月は確報値です。

(2)本文中及び統計表等で用いる符号については、次のとおりです。

「▲」……負数であることを示す。

### 3 季節調整

原指数には季節変動(操業日数や決算時期による生産増減、気候や社会風習(中元、歳暮など)による需給変動など1年間でほぼ規則的に繰り返される動き)が含まれており、原指数から季節変動分を除去したものを季節調整済指数といいます。

前年同月比や年単位の動向をみる場合には原指数、前月比や足下の動向をみる場合には季節調整済指数を利用します。

### 4 寄与度

ある業種(品目)の増減が業種(品目)トータルでの生産指数、出荷指数、在庫指数の伸び率を何ポイント押し上げ(押し下げ)ているかを示す数値です。

$$\text{寄与度} = \frac{\text{今月のA業種(品目)の指数} - \text{前月のA業種(品目)の指数}}{\text{前月の業種(品目)トータルの指数}} \times \frac{\text{A業種(品目)のウェイト}}{\text{業種(品目)トータルのウェイト}} \times 100$$

寄与度については、計算の過程で季節調整等の要素による誤差が発生するため、寄与度の合計値は製造工業全体の増減値と一致しない場合があります。

※経済産業省生産動態統計調査など指数値の計算に利用するデータについて、

2022年の実数値が補正されたため、同年の指数値を補正しました(年間補正)。

2023年7月速報(2023年9月29日公表)から補正後の指数値を用いています。

年間補正は毎年実施しますので、2023年1月以降の指数値も今後変わることがあります。

▼詳細な統計データや工業指数については、大阪府ホームページをご覧ください。

大阪府ホームページ「大阪府工業指数」 <https://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/iip/>

▼本資料についての問合せは下記へお願いします。

大阪府総務部統計課 分析・利活用促進グループ 工業指数担当 TEL: 06(6210)9195(直通)